

氏名	中 田 道 広
授与した学位	博 士
専攻分野の名称	医 学
学位授与番号	博乙第3248号
学位授与の日付	平成10年9月30日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第4条第2項該当)
学位論文題目	CD86(B7-2)antigen on B cells from atopic patients shows selective, antigen-specific upregulation (アトピー患者由来B細胞は抗原刺激に対しCD86(B7-2)を選択的、かつ抗原特異的に発現する。)
論文審査委員	教授 中山 睿一 教授 荒田 次郎 教授 槇野 博史

学位論文内容の要旨

共刺激伝達分子B7シグナルとアトピー反応との関連を検討する目的で、アトピー患者及び健常人由来B細胞、単球のCD80、CD86発現を比較検討した。通年性アレルギー性鼻炎患者10例及び健常人10例より末梢血単核細胞を採取し、ヤケヒョウヒダニ粗抗原刺激あるいは無刺激による培養後、培養細胞中のB細胞、単球のCD80、CD86発現をフローサイトメトリーにて測定した。B細胞に関しては、CD80の発現は両群とも認めなかったが、CD86はアトピー患者においてのみ有意に高い発現を認めた。一方、単球においては両群ともにCD80、CD86の発現を認めたが、アトピー患者において有意に高いCD86の発現を認めた。以上の結果より、抗原刺激に対して、B細胞がCD86を選択的に発現増強させ、抗原特異的なT細胞に共刺激を伝達することがアトピー疾患において重要なTヘルパー2細胞誘導に強く関与することが示唆された。

論文審査結果の要旨

本研究は、アトピー患者末梢血由来B細胞および単球のCD80およびCD86の発現を検討したものである。その結果、ヤケヒョウヒダニ粗抗原刺激により、B細胞のCD86発現の増強を認めている。この知見は、アトピー患者におけるTh 2ヘルパー誘導の機序を示唆するもので、価値ある業績であると認める。よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。